

各種基板の在庫状況

GCNC系の各種基板の在庫状況について！！

様々な機械で使われているGCNC系の各種基板の在庫状況をお知らせ致します。

下表の通り、在庫が無くなった基板が多数ございます。

これらの基板は、既に“生産中止”となり、“修理対応期間が過ぎた”ために

入手もできず、代替手段が無いものもございます。⇒ **故障=生産停止となります**

もし、機械を複数台お持ちのお客様には、1台だけレトロフィット（電装の載せ替え）

をして、その機械で使われていた各種基板を予備部品とするなどの対策をご検討下さい

＜在庫状況＞ **2012年9月18日現在の在庫状況です。**

危険！！

番号	基板の名称	型式	在庫数	該当する制御システム (GCNC)						修理受付
				Z000	Z100	Z200	Z300	3000	5000	
1	CPU基板	3G8B3-M0003	0	●						×
2	CPU基板	3G8B3-M0020	0		●	●	●	●		×
3	CPU基板	SIS-MARK-LA	43						●	○
4	S-RAM基板	3G8B3-MA002	3	●						×
5	停電検出基板	3G8B3-AT000	1	●						×
6	RS422基板	ZY07-205	4	●						×
7	入出力基板	3G8BZ-NM001	0	●	●	●	●	●		×
8	PGインターフェイス基板	ZY07-203	5	●	●	●	●	●		×
9	SACON基板	ZY07-306/Z007-144	15	●	●	●	●	●		○
10	PMCON基板	ZY07-305	7	●	●	●	●	●		△
11	A/D変換基板	3G8BZ-NA000	0	●	●	●	●	●		△
12	D/A変換基板	ZY07-204	4	●	●	●	●	●		△
13	PCI/F基板	3G8B3-BP000	3	●	●	●	●	●		×
14	コンソール基板	Z007-116, 117, 118	0					●		△
15	割込み基板	3G8BZ-N1010	0					●		×
16	PC286 I/F基板 (PC用)	Z007-103	0		●	●	●			×
17	ROM-DISK基板 (PC用)	Z007-104	0		●					×
18	KB, CRT信号変換基板 (PC用)	Z007-143	1				●			×
19	シートキーパネル	ZY07-100	0	●						×
20	シートキーパネル	Z007-101	3		●	●	●			×
21	シートキーパネル	Z007-102	0					●		×
22	キーボードパネル	Z007-551	0						●	×
23	キーボード I/F基板	ZY08-100	0	●						×
24	キーボード I/F基板	Z007-109	0		●	●	●	●		△
25	DI0256基板	Z007-569	6						●	○
26	PIA基板	Z007-506	0						●	△
27	BIA基板	Z007-508	0						●	△
28	AXCON基板	Z007-558	6						●	△
29	ジョイント基板	Z007-573	1						●	×
30	I X A P基板	Z008-706	1						●	×

＜注意＞ (1) 各機械の仕様により使われる基板や枚数は異なりますので、実機または機械に
添付されている電気図面で使用している基板や枚数をご確認願います。
(2) 番号26, 27, 28は、部品の入手ができず“製造不能”の状態です。

↑
△=故障部位により、
修理不能の場合あり

保全ニュース - 第8号 2012年 秋号 -

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
暑かった夏が終わり、先日まで厳しい残暑も続いておりましたが、気が付けばすっかり秋に季節は変わり、朝晩は寒ささえ感じられるようになってきました。私も季節の変わり目で体調を崩さないよう注意してまいります。
さて、2012年度保全ニュース第8号は「春」、「夏」を飛び越えて「秋号」での発行となってしまいました。お客様回りをしておりますと、「最近保全ニュースの発行はどうしたの？楽しみにしているんだよ。」とお声をかけられる事もございました。今後季節毎に発行する様努力いたしますので変わらぬご愛顧お願いいたします。
掲載内容についてご希望がありましたらご一報下さい、皆様のニーズに応えられる情報誌になるよう努力して参りますので宜しくお願い申し上げます。
秋号ではJIMTOFの情報、新たなレポート情報掲載しました。

保全サービス課 増田

パーツ情報

お客様各位

保全サービス課営業及びパーツ担当の藤田です。5月21日より水嶋の後を受けてパーツ関係を担当しております。前任と変わらぬサービスが提供出来る様努力してまいりますので宜しくお願い致します。
パーツに関しては大きな変動はございません。

【3ヶ月以上の納期がかかるパーツ】

1. 日立産機：高周波モーター 3ヶ月程度
2. NSK製ボールネジ 相変わらず納期がかかっております。 5~6ヶ月
3. THK製ボールネジ 3ヶ月程度
4. 組合アンギュラヘアリック：型番によっては市場流通品がなく納期が掛かるものがございます。ご迷惑をお掛けしないよう在庫品番を増やしつつありますがご心配な機種がございましたらご一報いただければと思います。

お問合わせ先

セイコーインスツル株式会社 精機事業部 保全サービス課

所在地 〒270-2222 千葉県松戸市高塚新田563

電話番号 047-392-7868

課長 増田 090-2621-1519

パーツ担当 藤田、電気担当 小林

FAX番号 047-392-7824

営業 藤田 090-8855-8038

ノブさんの！ワンポイントアドバイス

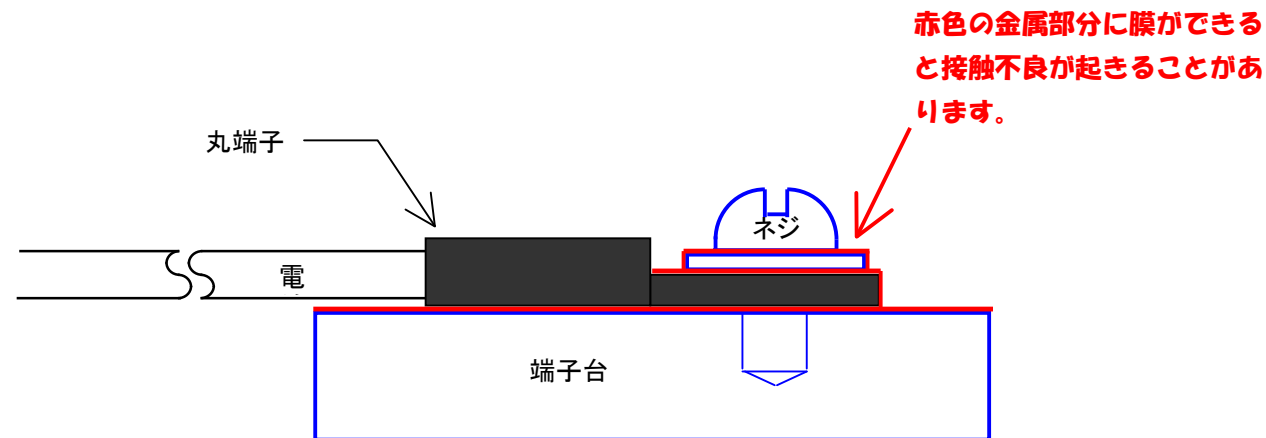
今月号では、機械を長く使われていると起きる”接触不良”と、その予防方法について説明します。

【接触不良の発見】

「**基板の異常」が発生し、基板を交換せずに再度取り付けたら正常に稼動した」という経験をされたことはないでしょうか。
 基板に限らず、端子台などの金属同士が接触することにより、相手側と接続する部品は年月の経過とともに金属の表面に酸化膜が発生し、次第に接触面も酸化膜に浸食されてしまい接触不良にいたることがあります。
 酸化膜は目視では確認できないため、全て接触不良が原因であると断定することはできませんが、この事例は古い機械ほど発生する傾向にあることから、古い機械の場合は、特に「基板を交換する前に再度取り付けて頂くようお願いする」ことがあります。

【接触不良の原因】

端子台を例に説明すると、端子台と丸端子はネジで締め付けることにより金属面同士が接触して電氣的に導通状態となりますが、端子台や丸端子の金属面には徐々に酸化膜が形成され、何時しか接触部分が離れる（接触不良の状態になる）ことがあります。
 使用状態や使用環境などによりますが、概ね10年以上の機械から徐々に発生する可能性が高まっています。（弊社へお問合せ頂いた情報を基にしています）
 <注意> 酸化膜に関しては、紙面の都合で割愛させていただきます。

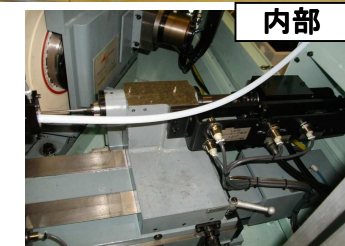
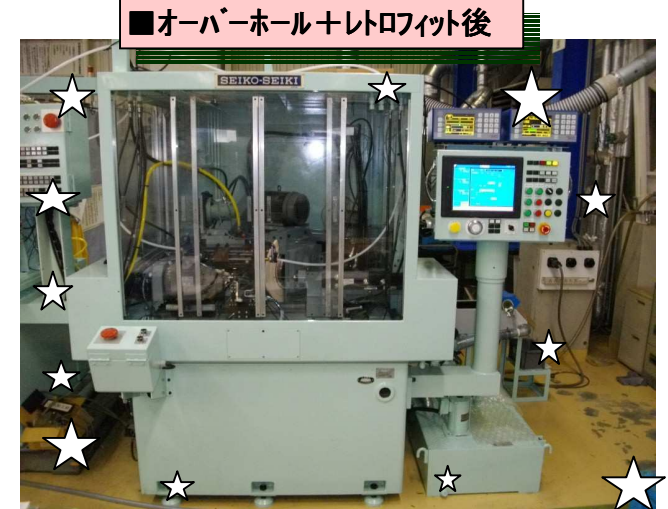


【接触不良を予防するには？】

接続状態が良好であるかは目視で判断することは残念ながらできませんので、端子台の増し締めやコネクタの抜き差しで金属表面にできた酸化膜を剥離することができます。ただし、全ての接続部品が対象となるので膨大な労力が必要となります。
 最も簡単な方法としては、市販の電気部品用洗浄剤を接合部に塗布することにより、酸化膜が綺麗になくなりますので、定期的に塗布することをお勧めします。

レトロフィット情報

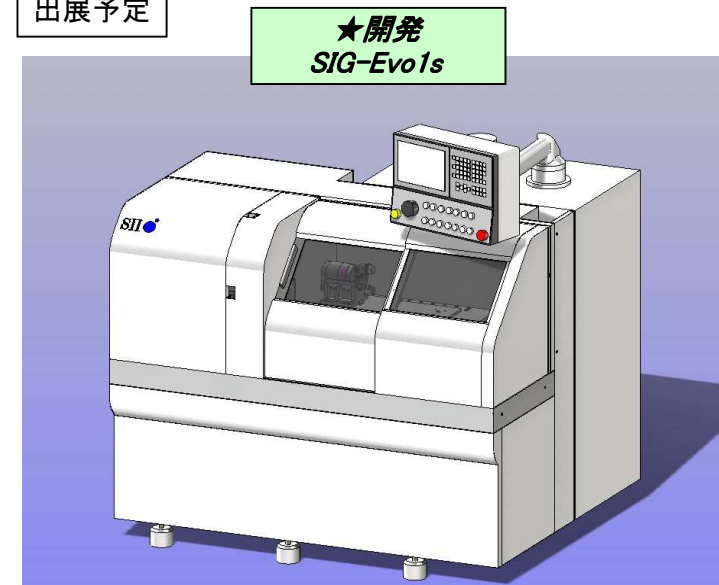
★円筒研削盤SCG15レトロフィット実施しました。



JIMTOF出展のご案内 11月1日～11月6日 開催 東京ビックサイト 東館 E4011

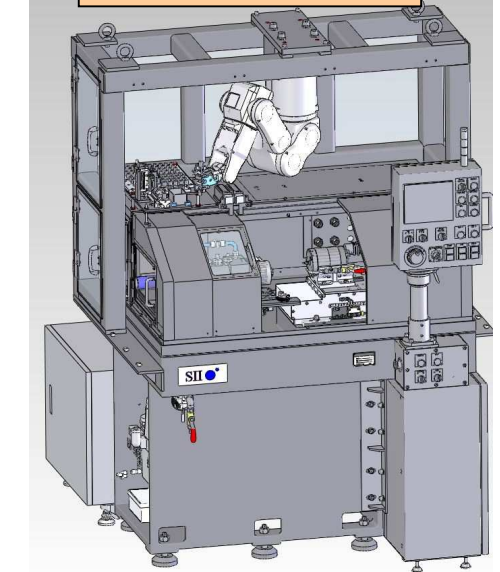
今年のJIMTOFでは下記の2機種展示いたします。ご来場心よりお待ちしております。
 また、高速高周波スピンドルも数種展示いたします。新たに開発したグリス潤滑スピンドルもご覧下さい。

出展予定



SIG-Evo1sは
 ■主軸及び砥石軸テーブル静圧案内を採用しリアモータ駆動することにより、高速かつ高精度な位置制御が可能になる。2軸直線補間制御により任意角度のシート面に対応可能となり、段取り作業の容易化を実現する。更に、新開発のビルトイン型油静圧・動圧ハイブリッド軸受主軸を搭載する事により、円筒内面及びシート加工面の高精度化を実現。

★進化 STG-3N
 ロボット搭載機



STG-3N ロボット搭載機は

■多くのお客様のご要望にお応えて、ロボットを搭載し自動給排を実現。